

2019年6月1日

大阪体育学会
会員の皆様

2019年度 大阪体育学会研究方法セミナー開催のお知らせ
—M-GTAの分析方法を学ぶ—

企画委員会

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

近年、質的研究への関心が高まり、なかでも修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ (Modified Grounded Theory Approach : M-GTA) の方法論を用いた研究を多くみかけるようになりました。今年度は、M-GTA 研究会のスーパーバイザーとして、研修会等で数多く指導されておられる佐川 佳南枝先生 (京都橋大学) をお招きし、M-GTA についてワークショップ形式で学びます。

下記要領にて行いますので、学会会員はもちろんのこと、非会員の方も多数のご参加をお願い申し上げます。

記

- 日時 : 2019年7月27日(土) 10:00~17:30
場所 : 大阪体育大学 C205 教室
〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1 <https://www.ouhs.jp/access/>
講師 : 佐川 佳南枝 先生 (京都橋大学健康科学部 教授)
M-GTA 研究会 世話人、スーパーバイザー
参加費 : 無料 (会員、非会員問わず)
定員 : 30名 (先着順)
申込み : 梅垣 (umegaki@ouhs.ac.jp) : 大阪体育大学まで、氏名・所属・連絡先 (Email) をご連絡ください。申込み締切 7月22日 (月)

プログラム

- 9:30~ 受付
10:00~10:05 開会挨拶
10:05~11:30 講義 M-GTAの分析方法について
11:30~12:30 昼食
12:30~17:25 分析ワークショップ
分析テーマと分析焦点者の設定、概念生成、カテゴリの生成、結果図作成
17:25~17:30 閉会挨拶

○注意事項

- 申込み頂いた方には、事前に分析ワークショップで使用するデータ資料を配信します。各自熟読してワークショップにご参加ください。
- 以下の文献を読まれることをお勧めします。
 - 木下康仁 (2007) 『ライブ講義 M-GTA』 弘文堂
 - 木下康仁 (2003) 『グラウンデッド・セオリー・アプローチの実践』 弘文堂
 - 木下康仁編著 (2005) 『分野別実践編グラウンデッド・セオリー・アプローチ』 弘文堂
 - 木下康仁 (2014) 『グラウンデッド・セオリー論』 弘文堂
- 会場近くに昼食をとるところがありません。昼食はあらかじめご用意ください。

以上